

令和5年度 理事長及び業務執行理事の職務執行状況報告

○令和5年度の道内特別支援学校へのスポーツ用具の寄贈は35校、952776 円であった。また、スポーツ実践研究への研究助成は4校として実施している。

○エスポラーダ北海道に委託して実施している札幌市立小中学校等の特別支援 学級へのフットサル指導は、20校、20万円で、札幌市立特別支援学級及び通級 指導教室設置校長会を通して、希望校を決定し、実施している。

○第7回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会は、7月 28 日、道立 野幌運動公園総合体育館で実施する。このことについて、エスポラーダ北海道に 競技場の整備及び審判、運営について 50 万円で事業委託した。

○当法人の理事の選任にあたり、評議員会において、定款第17条により、前期理 事の全員が再任された。理事会では、理事長及び業務執行理事が前期に引き続 いて選任された。

○7月28日開催の第7回小野寺眞悟杯北海道特別支援学校フットサル大会は、 道内特別支援学校17校、台湾特別支援学校2校の全19校で開催した。優勝は、 市立札幌みなみの杜高等支援学校、準優勝は北海道札幌あいの里高等支援学校 であった。

○本財団が運営を委託された第2回全国特別支援学校フットサル大会東海地区 大会は、Z フットサルスポーツ名古屋駅前店に業務委託して、会場、審判、運営の 全てを実施することとして、同点と契約した。この資金の全ては、公益財団法人 日本ライオンズからの支出である。

○本法人の名称は、9月27日付けで「公益財団法人小野寺パラスポーツ振興会」 から「公益財団法人 明日佳」に変更した。

○名称の変更は、当法人の事業を道内の特別支援学校のスポーツの充実・振興 だけではなく、児童虐待等で家庭での生活が困難な児童が処遇避けている児童 養護施設の小学生の学習支援を行うこ

とを検討するためである。